

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場はクリミア自治共和国の住民投票に伴う大きな混乱はなかったことから全般的に小動きの展開となりました。朝方は3月上旬の総合インフレ指標IGP-10が市場予想を上回ったことや週次サーベイで今年末のインフレ見通しが引き上げられたことなどから先週末比レアル安の2.35台前半で取引されましたが、同成長率見通しは引き上げられていたため大きなレアル売りには繋がらず2.35を挟んだもみ合いとなりました。その後も欧米のロシアに対する制裁の影響が限定的になるとの見方から相場は終日落ち着いた動きとなり、結局2.34台後半で引けています。

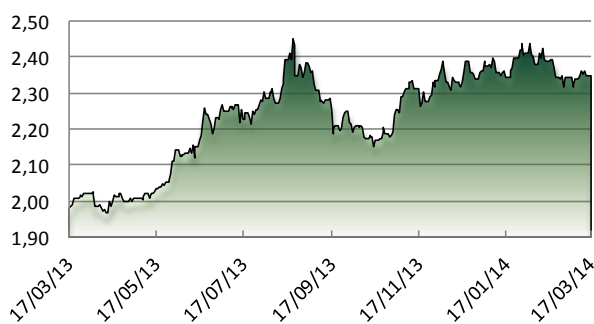
最近の週次サーベイを振り返ると中銀が25bpsへ利上げ幅を縮めるとの観測が出た辺りから皮肉にも市場のインフレ予想は引き上げられて来ています。短期的には干ばつの影響が効いていると思われますが、金利先物市場にも現れているように次回会合で25bpsの利上げをした後は、政府の圧力により選挙まで中銀が政策金利を据え置くとの観測がインフレ抑制への懸念に繋がっているのでしょう。トンビニ総裁は利上げの累積効果が今後発現すると繰り返していますが、単なる選挙前の辻褄合わせとしか市場には受け取られていないようです。ここに独立性の乏しい中銀とその金融政策の限界が現れています。ロシアが大国としての信頼を失っているなか、新興国選別の勝ち組に残る機会をアピールする絶好のチャンスと言えますが、そのためにはより洗練された政治経済構造への転換が求められます。

マーケットデータ

Indicator	Unit	3月14日	3月17日	前日比	2月17日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	43,19	43,33	+0,14	42,65	+0,68
USD / BRL Spot	BRL	2,3467	2,3490	+0,0023	2,3895	-0,0405
USD / JPY Spot	JPY	101,36	101,77	+0,41	101,92	-0,15
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	44.966	45.118	+152	47.576	-2.458
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)	bps	180,7	177,7	-3,0	185,4	-7,7
Brazil 5yrs Gov. Bond	%	12,77	12,81	+0,04	12,89	-0,08
DI Future Apr15 (金利先物)	%	11,42	11,39	-0,03	11,46	-0,07
3 Months US Dollar Libor	%	0,235	0,234	-0,001	0,235	-0,001
CRB Index (国際商品指数)	Index	302,9	301,0	-1,9	293,2	+7,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

